

今、わたしたちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

調べてみよう、

いろいろな再生可能エネルギー

地球の年間平均気温*が高くなっている？

地球の年間平均気温が高くなっています。その原因の一つに温室効果ガスが増えていることがあります。

温室効果ガスは、物を動かすときなどに必要なエネルギー（石油や石炭など）を利用してつくります。）を使うことで発生します。

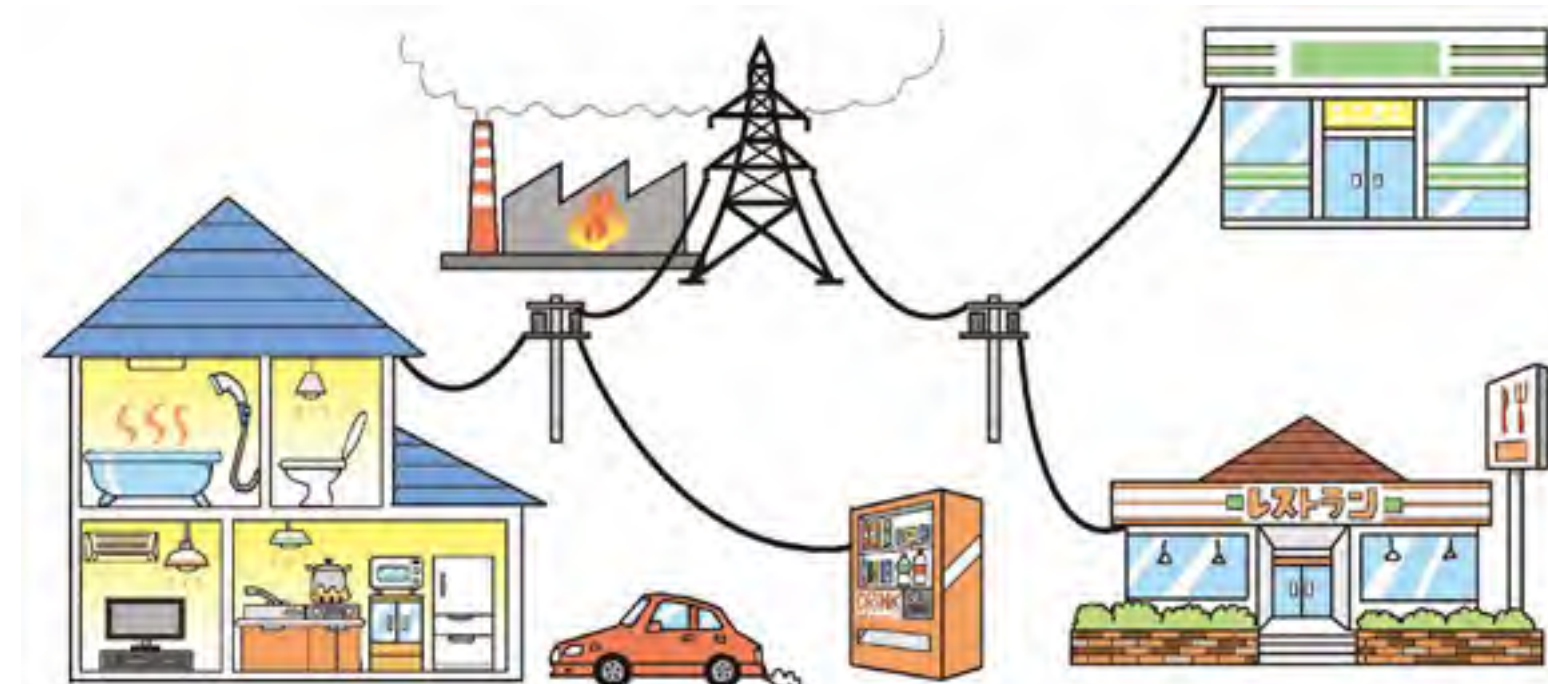
* 年間平均気温…毎月の平均気温を年間で平均したもの。平均とは、いろいろな大きさの数や量をならして等しくしたもの。



地球の外に出ようとする熱を温室効果ガスの層がさまたげるので、地球に熱がこもってしまう。

家の中では、エアコン、ガスコンロ、電子レンジ、テレビ、シャワーなどを使って、快適な生活を送っています。外では、電車や車に乗ったり、24時間利用できるお店や自動販売機などを使ったりしています。

便利で豊かなくらは、エネルギーをたくさん使います。でもこのままだと、温室効果ガスがますます増えて地球の年間平均気温がさらに上がってしまいます。



エネルギーを使いすぎると温室効果ガスがますます増えるよ

比べてみよう、エネルギーの使い方

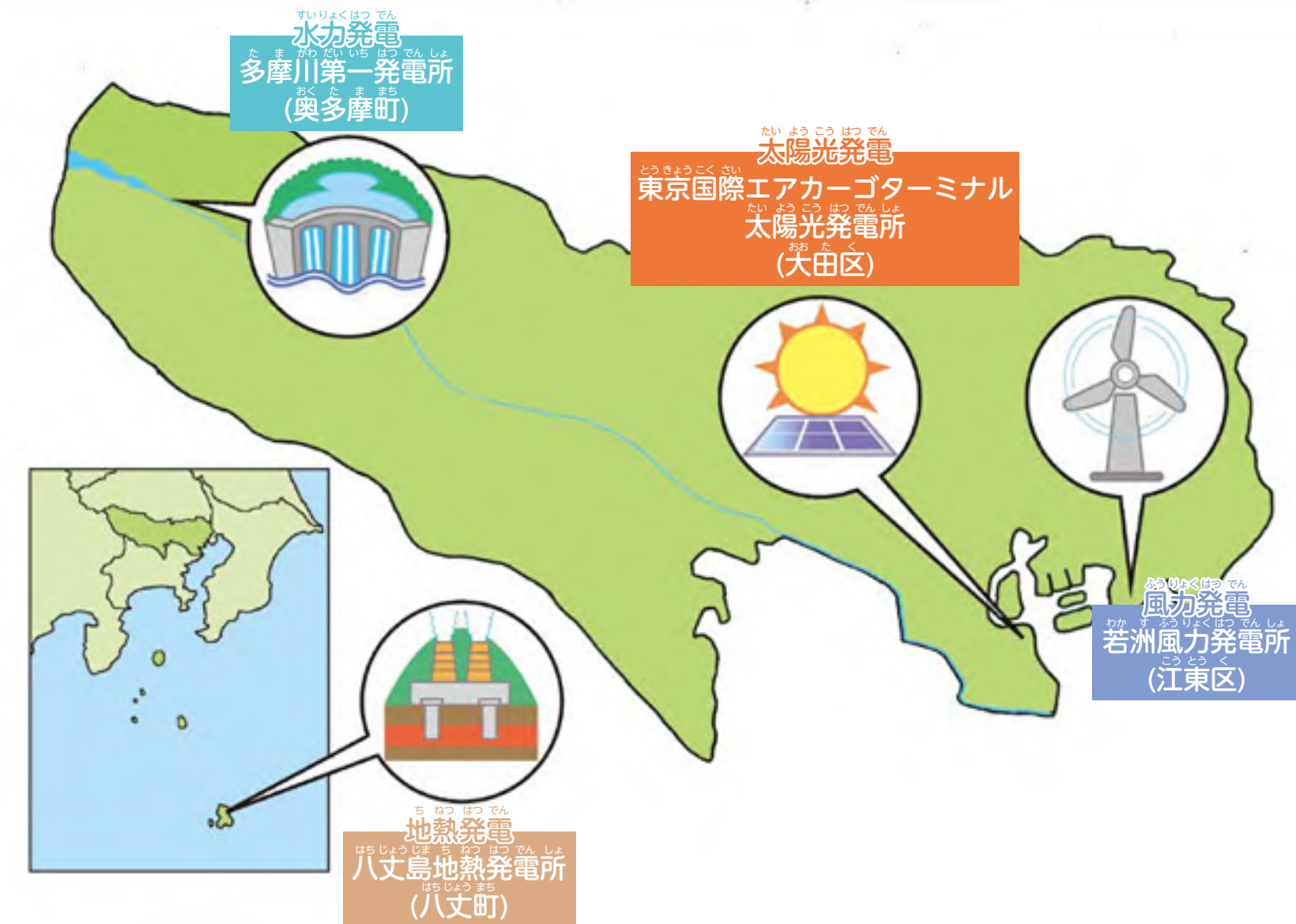
多くの家で毎日使う電気やガス。エネルギーを大切にする「省エネ家庭」では、使用量をどのくらい減らせるのだろう。

ここが省エネポイント

お風呂では	家計のオトク	減らせる二酸化炭素
こまめにシャワーを止める	1,390円	27.8kg
キッチンでは 冷蔵庫の無駄な開け閉めをしない	270円	5.1kg
リビングでは テレビ画面は明るすぎないように設定する	700円	13.3kg

※数値は年間 ※二酸化炭素は温室効果ガスの一つ

知っているかな？ 東京都にある再生可能エネルギーの発電所



再生可能エネルギーを使うと温室効果ガスを減らせるよ

電気は、石油や石炭、天然ガスなどを燃やしてつくる方法のほかに、自然の力を利用してつくることもできます。



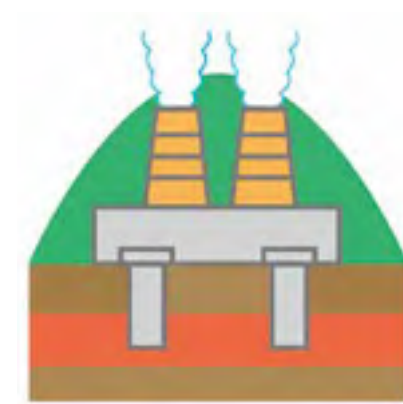
太陽の光で電気をつくる「太陽光発電」



風の力で電気をつくる「風力発電」



水の力で電気をつくる「水力発電」



地中の熱の力で電気をつくる「地熱発電」

こうした自然の力を利用してつくるエネルギーは「再生可能エネルギー」といわれています。再生可能エネルギーでつくった電気を使うようになれば、温室効果ガスを減らすことができます。

エネルギーを大切にするために自分にできることを考えてみよう

使わないときは、テレビや照明をこまめに消そう。



エアコンは適切な温度を設定して使おう。

